

佐賀県立博物館50周年特別展

THIS IS SAGA

2020 9/18—11/3
FRI. TUE.

1970年(昭和45年)10月14日に開館した当館は、今年50周年を迎えます。
この大きな節目を記念して、玄界灘と有明海という2つの海がつなぐ佐賀と世界の交流の歴史、先人たちの進取と創造の姿を、今も受け継がれる宝とともにたどる特別展を開催します。
先進的で傑出したTHIS IS SAGA(これぞ佐賀)を紹介し、一味ちがう佐賀の歴史ストーリーへ皆様を誘います。
ぜひ御来館ください。



重要文化財「楊柳観音像」一三〇年(至大三年)焼神社蔵



《売茶翁像》伊藤若冲 享十八世紀 個人蔵



《老松鶴起図》伊藤若冲 享十八世紀 個人蔵

10/4(日)まで展示



10/18(日)まで展示

国宝「肥前国風土記」
七二三年(和銅六年)編纂
平安時代末書写
(個人蔵・香川県立ミュージアム寄託)

【関連イベント】 イベントの詳細は佐賀県立博物館・美術館ホームページで御確認ください。 **佐賀県立博物館** **検索**

事前申込受付開始は9月1日(火)から(定員になり次第締切)

記念講演会 **参加無料** **事前申込/要**

福岡伸一の生命論から 佐賀の1万年を見る

講師：青山学院大学
総合文化政策学部教授
福岡伸一氏
『生物と無生物のあいだ』
『フェルメール 光の王国』
など著作多数



日時：10月18日(日)
14時～15時30分

場所：佐賀県立
美術館ホール

定員：先着200名



お申し込みはコチラ

クロストーク **参加無料** **事前申込/不要**

今、博物館に 求められるもの

日時：9月19日(土) 13時30分～15時
場所：佐賀県立美術館ホール
定員：先着200名

出演：

- ① 京大総合文化政策学部長 特任教授 洪 恒天 氏
- ② 佐賀県立博物館長・佐賀県立美術館長 松本 誠一
- ③ 佐賀県立九州陶磁文化館長 鈴木 由紀夫
- ④ 佐賀県立名護屋城博物館長 瀬原 宏行
- ⑤ 佐賀県立佐賀城本丸歴史館長 七田 忠昭



博物館・美術館セミナー

参加無料 ◎会場：佐賀県立美術館 2階画廊 ◎開催時間：13時30分～15時

- ▶海をこえた文物 日時：9月20日(日) 定員：先着30名 **事前申込/不要**
- ▶ミクロの世界をのぞいてみよう！ 日時：9月21日(月・祝) 定員：先着8組(1組3名まで) **事前申込/要**
- ▶肥前名護屋城図屏風の世界 日時：9月26日(土) 定員：先着30名 **事前申込/不要**
- ▶海の石でアートしよう！ 日時：9月27日(日) 定員：先着20名 **事前申込/不要**

開館記念日無料入場DAY

10月14日(水)は開館記念日、特別展は入場無料

夜間開館DAY

毎週金曜日は20時まで開館、18時30分から学芸員によるギャラリートーク開催！

ギャラリートーク

毎週水曜日14時から学芸員のTHIS IS SAGA(これぞ佐賀)

佐賀県立美術館

2号展示室にて同時開催 **入場無料**

コレクション展 「海がいざなう物語」

池田学の傑作『誕生』及びそのスピノフ作品群も展示



関連イベント■

ミュージアムカフェTRES コラボメニューの提供

期間：特別展会期中

場所：佐賀県立博物館ミュージアムカフェTRES



あらかしコンサート

参加無料 **事前申込/不要** 先着200名

韓国の伝統民俗音楽をお楽しみください。

日時：10月11日(日)14時～15時

場所：博物館入口前広場(雨天の場合は美術館ホール)

出演：ビビムタ！ チャンゴ教室



名護屋城博物館の秋季企画展「鬼島津」が遺したものー島津義弘と文禄・慶長の役ー

会期：9月18日(金)～11月8日(日) 場所：佐賀県立名護屋城博物館 **観覧無料**

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用、手指消毒等の御協力をお願いします。開催期間・時間を変更する場合があります。最新情報は当館のホームページで御確認ください。

▼交通アクセス

- ◎JR佐賀駅から市営バスで「博物館前」もしくは「サガテレビ前」下車徒歩すぐ
- ◎JR佐賀駅から市営・昭和・祐徳バスで「県庁前」下車徒歩10分
- ◎佐賀大和ICから車で約20分